

大阪城トライアスロン 2025 TO マニュアル【ラン】

250519 版

チーフ／移動

役 職	氏 名	無 線	エイジ業務 1	エリート時	前 日
ランチーフ	宮脇 健朗	○	進行状況報告、DNF・TOV 管理	コース転換指示と報告確認	○

CP2

役 職	氏 名	無 線	エイジ業務 1	エリート時	前 日
エリアチーフ	谷口 直樹	○		コース転換指示と確認・報告	○
CP2	澤 直美		トランジションエリア出口 ～大阪城ホール西側 ～フィニッシュ分岐点 ※横断路あり	コース転換	○
CP2	大塚 幸				○
CP2	神谷 光代				
CP2	原 文人				
CP2	滝沢 嘉恵 (受付から)				
VO リーダー	山本 久仁子 竹野 巧				

- ・コース設営（ディスク 5m 間隔）スロープの設置（T1→バイク個所のみ T2→ランはなし）。
- ・歩行者横断路の管理と VO への指示。フィニッシュへの分岐点の管理

CP3

役 職	氏 名	無 線	エイジ業務 1	エリート時	前 日
エリアチーフ	延廣 亮一	○	青屋門下～新鳴野橋南側	コース転換指示と確認・報告	
CP3	小仲 早苗			コース転換	○
CP3	西川 雅子 (受付から)				○
CP3	佐藤 守 (受付から)				○
VO リーダー	辰巳 朋子				

- ・コース設営（ディスク 5m 間隔）青屋門下の歩道での案内

※コースの横断は常時不可（昨年から変更）歩行者に迂回する経路を案内。

○右方向（森ノ宮方面）：常時通行可能 200m 先に横断路あり

○左方向（京橋口方面）：エリート競技時は通行可能 エイジ競技時は行き止まりになるため通行不可

CP11

役 職	氏 名	無 線	エイジ業務 1	エリート時		前 日
エリアチーフ	服部 隆行	○	SP/リレー折り返し SD 折り返し		コース転換指示と 確認・報告	○
CP11	服部 千代				コース転換	○
CP11	上田 正人					
VO リーダー	服部 隆行					

- ・コース設営（ディスク 5m 間隔）北側歩行者通路（コーンとコーンバー）
- ・ショートカット（SD 選手が SP 折返しでターン）の場合、注意してやり直しをさせる。
従わなかった場合はレースナンバーを確認して HR に報告
※レースナンバー 1XXX=SD 2XXX=SP/リレー
- ・コース両側の歩道が途中で無くなるので、北側にコーンとコーンバーで歩行者通路を作る（画像参照）
※エリート競技中は、北側の歩道が途中でバイクコースに塞がれて行き止まりになるため
南側の歩道を利用するよう案内してください（反対に、エイジ競技中は北側歩道のみが利用可）

北側の歩道がここまでしか無いので
公園の入口からコーンバーで歩行者通路を作るが、
エリート競技中は通り抜けられないので
反対側（南側）歩道を進んでもらうように誘導する

エリート競技時はこの先で行き止まり
森之宮・天守閣方面に行けない



南側の歩道はここから始まる（エイジ競技時はここで行き止まり）



業務内容と留意事項

◆移動 TO

- ① 第 1W トップ選手の 1 周回目を先導する。先導/最後尾対応が無い時は随時コースを巡回する。
- ② SP/リレーのバイク競技終了後、最後尾選手の追走を開始して、無線で最後尾情報を共有する。

◆定点 TO

- ① ランコースの競技安全確保を行いながら、選手の誘導・一般客へのご協力をお願いなどの業務を行う。
- ② 横断ポイントの運用手順を事前に VO チーフ、警備員と決めておく。横断を待たせる歩行者に声かけを行う。
- ③ 会場全体と動線を事前に把握し、公園内の観光施設についても一般来場者の視点で確認しておく。
- ④ 外国人の選手・観光客からも問い合わせを受けるので、外国語対応が可能なら積極的に対応する。

◆周回数管理

- ① 選手から周回数を質問された場合はカテゴリーごとの周回数のみを回答し、個人の周回管理は自己の責任であることを伝える。

◆違反機器

- ① ヘッドホン/イヤホンを使用している選手を見つけた場合は、その場で停止を求めて外してもらう。
TO が機器をビニール袋に入れ、選手に持たせて競技を継続させる。
(ビニール袋は各エリアコンテナの中)

◆レースナンバー表示

- ① レースナンバーを前面に表示していない選手を見つけた場合は、前面に表示するように指示する。
- ② レースナンバーを付けていない選手を見つけた場合は、その場で停止を求める。TO が予備のレースナンバーに番号を記載して渡し、着用または携行するように指示する。
(予備のレースナンバーは各エリアコンテナの中)

◆リタイア (DNF)

- ① レースナンバーと体調を確認し、アンクルバンドを回収する。
※アンクルバンドを持って計測地点に近づかないこと！
- ② レースナンバーとリタイアの理由を無線で報告する。
- ③ 選手には、歩道に移動して徒歩でトランジションエリアに向かうよう指示する。
- ④ レース終了後、アンクルバンドを運営本部に持っていく。

◆タイムオーバー (TOV)

- ① ラン競技終了時間 (16:02) 以降コース上にいる選手全員に、移動/定点 TO から TOV 宣告をする。
選手には丁寧に状況を伝え、競技の継続ができず記録が出ないことを伝える。
- ② 該当選手のレースナンバーを確認し、アンクルバンドを回収する。
※アンクルバンドを持って計測地点に近づかないこと！
- ③ レースナンバーと TOV であることを本部に無線で報告する。
- ④ 選手には、歩道に移動して徒歩でトランジションエリア方向に向かうよう指示する。
- ⑤ レース終了後、アンクルバンドを運営本部に持っていく。

◆進行状況報告

- ① 第1ウェーブのラン先頭選手、第3ウェーブのラン最終選手の情報を無線で報告する。
- ② DNF・TOVの情報を無線で報告する。
- ③ 第3ウェーブのラン最終選手を確認し、フィニッシュゲート手前まで後追いする。

HRに最終選手であることを伝える。

※DNF・TOVで最終選手が変わる可能性もあるので、ラスト3選手くらいまで把握する。
最終選手が変われば必ず無線で報告する。

◆競技終了後

- ① チーフTOの指示で、周囲のコーンなどを元の位置にまとめ、掲示物を剥がし、ゴミを拾う。
- ② テント内に持ち込んだ備品が揃っていることをリストで確認する（消耗品を除く）。
- ③ 忘れ物・落し物は「選手荷物預かりテント」備品は「TO受付テント」使用しなかった配布物は大会本部、ゴミは太陽の広場の集積場所へ持っていく。
- ⑤ 業務が終了後、報告するべき事項があればチーフTOに伝える。終了後の全体ミーティングが開催される場合は、できるだけ参加する。

ラン予測タイム

ウェーブ	第1ウェーブ (SD)	第2ウェーブ (SD)	第3ウェーブ (SP/リレー)
T2 先頭スタート	12 : 40	13 : 30	14 : 40
先頭フィニッシュ	13 : 45	14 : 35	14 : 55
T2 最後尾	14 : 00	14 : 50	15 : 20
最終フィニッシュ	15 : 12	16 : 02	16 : 02